

# 自由が丘駅周辺駐車地域ルール策定協議会（第5回）

## 議事要旨

### 1. 日時

令和5年12月20日（水）10：00～11：30

### 2. 場所

緑が丘文化会館 本館2階 第3研修室

### 3. 出席者（委員24名中19名出席）※代理人出席、オンライン出席を含む

- ・学識経験者 1名
- ・地区内の地元組織 6名
- ・地区内の開発事業者 3名
- ・警視庁 1名
- ・東京都 2名
- ・目黒区 6名

### 4. 資料説明

- 1) 地域ルールの策定に向けた検討スケジュール
- 2) 地域ルール策定協議会（第4回）での主な意見と区の考え
- 3) 地域ルール（素案）に関する意見募集の実施結果について
- 4) 地域ルールの運用方策等について

### 5. 議事要旨

事務局より資料説明を行い、委員より下記の意見を受けた。

- ・大規模駐車場が整備されることにより予想される利用状況（時間帯、台数）や前面道路の渋滞の予測等を行っているのか。特に通勤通学者や来街者への影響が気になる。荷さばき車の場合は通勤通学の時間帯と重なる場合があるので、状況を見ながら検討していただきたい。
- ・運用開始後すぐに地域ルールを活用したいと考えている物件もあると思うので、地域貢献策のメニューや地域貢献策に対するインセンティブ等は、運用開始と同時に定めておくべきである。
- ・意見募集に対する区からの回答は、運用マニュアルを策定する前に行った方が良い。
- ・意見募集に対する区からの回答については、曖昧な表現とせず具体的に示した方が良い。また、歩行者や自転車、ユニバーサルデザイン、緑化など、駐車場以外で地域が必要だと考えている課題に対する意見も出ているので、回答の仕方は工夫した方が良い。
- ・地域ルール制度は駐車場の整備を中心とした地域交通のための施策なので、協力金は交通環境の改善に資する取組に活用するのが大前提となる。
- ・地域ルールにおける地域貢献策と「自由が丘駅前西及び北地区街並み再生方針」に示されている交通補完施設の整備に関する貢献項目について、台数低減と容積緩和のダブルカウントとなら

ないように関係性を明確に整理する必要がある。

- 既存建築物や建設中の物件に対してはどういった対応になるのか示して欲しい。
- 現在建設中の物件で集約駐車場を整備する場合、建設工事費等に対して何等かの支援を頂けるのか示して欲しい。また、集約駐車場とする場合はどのような契約を結ぶのか、受け入れ側にどのようなメリットがあるか等を具体的に示していただきたい。
- 運用マニュアルは専門的で分かりづらいので、権利者や初めて地域ルールを聞いた人が内容を理解できるように、分かり易く説明した資料があると良い。
- 地域の人から見た時に、地域貢献策を実施することがどのような意味を成すのかを整理する必要がある。特に、協力金を拠出することの必要性や、拠出することが地域のための公共貢献となるのか等が明確になっていないと、協力金の拠出は難しいと思う。

以上